

吹田市ペットボトルのボトルtoボトル(水平リサイクル)推進事業募集要項に関する質問回答

No.	ページ	項目番号	質問内容	回答
1	6	2(3)イ啓発事業	(ウ)で当該事業で発生した費用については全て事業者負担でありますが、ワークショップで使用する教材費(参加者にご負担を依頼する予定)はどうお考えでしょうか？@500円~1,000円前後の参加者負担で想定しております。	ワークショップ等の実施に際して参加者から費用を徴収する場合は、教材費や材料費等の実費のみの負担で、かつ教材や成果品等を参加者が持ち帰り可能であることが望ましいと考えます。 また、負担額については、概ね小学生以下を対象とする場合は500円程度まで、中学生以上を対象とする場合は1,000円程度までが望ましいと考えます。 詳細については、(イ)啓発事業の実施についても記載しておりますとおり、双方協議のうえ決定することになります。